


専門研修「障害者地域支援」

【日時】	令和3年11月18日(木)・22日(月) 9:00~17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	50名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏 ・浦安市 発達障がい者等地域活動支援センターミツテMitte センター長 三澤 朋洋 氏 ・一般社団法人ソラティオ 代表理事 岡部 正文 氏 ・国立成育医療研究センターもみじの家 ハウスマネージャー 内多 勝康 氏 ・ヴィスト株式会社 ヴィストキャリア横浜駅前 センター長 柴田 竹虎 氏 ・横浜創英大学 看護学部 看護学科 教授 横山 恵子 氏
【研修内容】	<p><目的></p> <p>障害のある人への地域支援における現状と課題について理解した上で、相談支援や援助の方法などを習得し、地域と連携した障害者支援を適切に行うことができる能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 災害時における障害者支援 ② 発達障害者の社会生活を支える ③ 地域の支援体制を整備するための着眼点 ～昨今の障害福祉政策の観点から～ ④ インクルーシブ社会の実現に向けて ～医療的ケア児支援法成立の意義～ ⑤ 障害者の就労支援・定着支援 ⑥ 精神障害者の家族への支援 ～親・きょうだい・配偶者・子ども～ <div style="text-align: right;">  <p><講義の様子></p> </div>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務で災害時のことまで考えていなかったが、非常に大事なテーマだと痛感しました。日頃からの関係づくりが重要なことがよく理解できました。 ・発達障害者の支援について、詳しいエピソードをたくさん聞くことができ、イメージが浮かびやすかったです。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・動画により現場の声、当事者の様子をうかがうことができ、勉強になりました。当事者の声を行政が汲み取り、必要な支援・制度につなげていくことが大切だと感じました。・精神疾患の家族側からの視点では考えたことがなかったため、気づくことが多くありました。ヤングケアラーについても深く知ることができて良かったです。 |
|--|--|